

## クラウドファンディング

地元の使われない高級庭石と廃材を活用した NEW 製品 !!  
造園業界の担い手、地域資源活性化活動ご支援のお願い

クラウドファンディング

QRコード



## 使われない高級庭石を活用したNEW製品



## Garden Stone Project !!



※返礼品イメージ

本プロジェクトは、時代の変遷と共に必要とされなくなった高級石材や建設廃材を現代のニーズに即した NEW 製品として再活用する事で、地域資源の活性化を狙うクラウドファンディング事業となります。メンバーは茨城県に拠点を置く株式会社鴨志田造園建設（水戸市、常陸太田市）と有限会社大塚石材（桜川市）とで始動し、建材の再活用方法を研究している京都大学講師の小見山先生と研究室メンバーの技術指導を受けながら進めてきました。

クラウドファンディング概要

運用開始：2023年4月1日～2023年5月7日

媒体：READY FOR <https://readyfor.jp/projects/112295> 目標金額：100万円

共同提案：株式会社鴨志田造園建設、有限会社大塚石材 技術指導：京都大学小見山研究室

主な返礼品：石材ワークショップ開催、プロジェクトの報告会への招待、端材を活用した小物、高級石材を活用した家具製品

プロジェクトを通じた地域や業界への波及効果：

- ①子供達向け→集まった資金で石材ワークショップ活動を下記イベントで行います。  
茨城県水戸市内『あおぞらクラフトいち Spring2023』2023年4月29日（土）、4月30日（日）  
造園、石材、資材の再活用について体験を通じて身近に感じてもらい将来の担い手育成の一助とします。
- ②地場産業向け→身の回りに眠る資材や廃材の活用方法を考え直すきっかけとなる報告会を開催して、質問を頂いたり内容に応じたご相談を承ります。
- ③寄付者向け→高級石材を含む石材を加工したアイテムを返礼品としてご提供します。

プロジェクト発足の経緯：年始に弊社代表から、平成のバブル期に大量に集めた庭石が在庫として残っているので何とかしてくれないかと相談を受けました。近年、少子高齢化で住宅のお庭造りも縮小する中で以前のように大きい石を据えるという案件はなく、気づけば石が使われないまま30年以上の月日が流れておりました。一方で、庭石はかつて富の象徴として庭に据えられてきたもので、大変貴重で品質も優れております。こうした品質が良いにも関わらず利用されない資材を、新しい活用方法を模索して製品化できないかと考えました。その中で、京都大学講師である小見山先生の技術指導のもと、専門性とフレッシュなアイデアを活かしたデザイン提案をご相談したところからこのプロジェクトが始まりました。

廃棄物を極力減らす、既にある地域の資源を有効活用する、という地域企業でもできる身近なSDGsとして、ぜひ応援とサポーターになってください！宜しくお願いいたします。

〈担当窓口〉

株式会社鴨志田造園建設 事業企画部 担当：鴨志田

メールアドレス：s.kamoshida@kamozo.co.jp TEL:090-7406-8530

会社お問い合わせ

QRコード



企画担当者紹介 HP

QRコード

